

はらんべえ・れお



KESTES 通信第 5 号

みなさんお元気ですか？

今回も情報満載 KESTES 機関紙「はらんべえ・れお」をお送り致します。

キスムチルドレンフェスティバル(4/16)

21-3 次隊山本隊員の「子供達に環境について学んでもらおう！」という熱い思いからスタートしたこの企画。来場者数 500 以上、KESTES メンバーを含め参加 JOCV50

以上と盛大なイベントとなりました。来場者より東日本大地震の被災者に向けての温かく力強いメッセージもいただきました。皆様、ご協力ありがとうございました。

奨学生成績報告

Brian Ochieng Otieno 君、ターム 1 の成績は C、学年 12 位で規定を満たしました。スポーツのほうでも、全国陸上大会で円盤投げ 2 位入賞、地区ハンドボール大会で個人成績 3 位になる活躍をしています。

Mutemi Ann Belinda さん、継続可能な隊員が見つからなかった為、残念ながら支援を打ち切りすることになりました。

Sanba Wanda Kennedy 君、ターム 1 の成績が B-、学年 2 位の成績を収めました。21 年度 3 次隊小野隊員と 21 年度 4 次隊松本隊員の 2 人で彼を担当することになり、今後も支援を継続していくことになりました。

新奨学生紹介

Odero Javier Pharesh 君、21 年度 3 次隊山本隊員の配属先の生徒で去年 KCPE で 396 点の高得点を取得。ターム 1 から支援を開始し、同タームでは A-、490 人中 58 位の成績で頑張っております。

Nangori Henry 君、現在チャバカリハイスクールの 2 年生、この学校へ赴任している 21 年度 4 次隊菅井隊員からの推薦。ターム 1 での成績は C+、学年で 343 人中 54 番で、ターム 2 からの支援を決定。

Peter Kabiro 君、現在マグムハイスクールの 3 年生、この学校へ赴任している 21 年度 4 次隊西川隊員からの推薦。ターム 1 では学年 1 位を取る優秀な学生で、ターム 2 から支援を開始。今後の活躍に期待ができます。

以上、2 名増の合計 5 名の奨学生を今後支援していきます。

新メンバー紹介

今年 1 月にケニアに赴任した 22 年度 3 次隊より新 KESTES メンバー、木内峻宏さん(コンピュータ技術)、松原峻さん(コンピュータ技術)、望月学さん(コンピュータ技術)、松田あゆみさん(理数科教師)が加わりました。

以上の新メンバーと共に 2011 年も KESTES を盛り上げていきます。

帰国隊員からひと言

「どんな状況下でも夢を追い続ける者に道は開かれる」、それを KESTES 奨学生から学びました。彼らが隊員と出会い、KESTES 奨学生として学業を継続できる事を単なる「運」とは感じられません。弛まぬ努力を続ける彼らに希望ある未来が開かれていると信じています。」20-4 次隊 下元愛

「オチング益々大きくなった。KESTES に属していなければ知り得なかった事、感情が沢山ありました。KESTES とケニアに感謝」20-4 次隊 福原佳代子

「ケニアの子供達が光を掴む事が出来るのであれば善でも偽善だとしても全力でサポートすべきだと感じています。KESTES がこれからもケニアの子供達が光を掴む為の場所になる事を願っています」20-4 次隊 比田井純也

「参加しながらまともに活動しなくてすみません…KESTES で支援することの意義を大事にしながら今後も支援活動がんばってください！」21-1 次隊袴田つねみ

KESTES への質問、「はらんべえ・れお」への感想お待ちしております。

kesteschairperson@gmail.com